



平成22年2月2日(火)

京都議定書目標達成特別支援無利子融資利子補給金交付制度を活用した

トマト環境格付融資の第二号案件の成約について

～使用済み自動車処理業の(株)中村解体向け～

株式会社トマト銀行(取締役社長 中川 隆進)は、環境に配慮した経営を行っているお客さまを対象とした「トマト環境格付融資」の取り扱いを行っており、「トマト環境格付融資」を利用されるお客さまのうち二酸化炭素排出量削減に関する誓約を行うお客さまに対し、環境省の「京都議定書目標達成特別支援無利子融資利子補給金交付制度」の申請を行っております。

このたび、使用済み自動車処理・自動車リサイクル部品販売業の株式会社中村解体(倉敷市水島明神町、社長 中村 昌徳)に対し、同社のCO2排出原単位改善につながる自動車解体機の取得費用の一部として、トマト環境格付融資(利子補給付)による貸出を行い、同社の環境配慮型経営の取り組みを金融面からお手伝いすることといたしましたのでお知らせします。

なお、今回の株式会社中村解体への貸出は、「京都議定書目標達成特別支援無利子融資利子補給金交付制度」を活用したトマト環境格付融資の第二号案件の成約であり、同制度の利用は岡山県内企業としては2例目となります。

トマト銀行は、今後も「トマト銀行環境方針」に基づいて、環境に配慮した経営を行っているお客さまの取り組みを積極的に支援してまいります。

1 融資概要

貸 出 先 : 株式会社中村解体
貸 出 額 : 16百万円
貸 出 日 : 平成22年1月20日(水)
貸 出 期 間 : 4年8ヶ月



2 融資先企業の概要

会社名	株式会社中村解体
代表取締役社長	中村 昌徳
所在地	倉敷市水島明神町5番20号
業種	使用済み自動車処理、自動車リサイクル部品販売業
資本金	10百万円
環境保全活動	<p>◇ ISO14001 に基づく環境配慮型経営に取り組んでおり、リターナブル梱包材を活用し廃棄物の減量化を図る等環境保全に積極的に取り組んでいます。</p> <p>◇ 主力設備である自動車解体機を低燃費型(使用燃料も重油から軽油に変更)の機種に更新するとともに、オペレーション面での省エネの徹底によりCO2 排出原単位を向こう3年間で6%以上改善する計画です。</p>

3 利子補給金交付制度の概要

政府の平成 21 年度補正予算で環境省に予算措置された制度で、本制度により、企業は、財団法人日本環境協会より取扱機関として選定された金融機関(※1)から、環境格付融資の審査(※2)を受けた上で、CO2 排出原単位または CO2 排出量を3年以内に6%以上改善または削減するなどの誓約・達成を条件として、地球温暖化対策に資する設備投資(※3)を対象とした借入金について利率の3%を限度(無利子相当を上限)とした利子補給を3年間にわたり受けることができます。

- (※1)事業者の環境配慮の取り組みを審査・評価し、環境配慮の度合いにより金利を優遇する融資制度をもち、財団法人日本環境協会により選定された金融機関で、現在までに 25 機関が選定されており、当社は本年 8 月に全国で 5 番目、中四国地方の地域金融機関で初めて取扱金融機関に選定されました。
- (※2)「CO2排出削減」、「環境マネジメント」、「コンプライアンス」、「環境会計・ボランティア等」「CSR」の5事項14項目からなる評価項目に基づき事業者の環境配慮度合いを評価し、各項目の評点の合計によりランク付けを行うものです。
- (※3)省エネ設備、エコカー、省エネ建築物等、エネルギー使用の削減を通じて二酸化炭素排出量の削減又は排出原単位の改善を図る設備投資が対象となります。

以上

本件に関するお問い合わせ先

経営企画部(EMS事務局) 河村 TEL 086-221-1405

※ EMS とは、Environmental Management System (環境マネジメント)のことで、EMS 事務局は当社の環境活動の運営に関する事務局です

経営企画部(広報担当) 藤岡 TEL 086-221-1057